

登山の心得



自己管理自己責任

- 登山は常に危険と背中合わせです。
- 登山計画や安全対策は人任せにせず、自分の責任で行動しましょう。
- 天候や体調の変化を見極め、早めの判断が大切です。状況によっては、登山を断念したり引き返す勇気も必要です。
- 沢の下流付近では、雨後の水位急上昇に注意しましょう。
- 沢水や湧水の生水での飲用はやめましょう。

十分な装備

- 山の天気は急変するため、常に十分な装備を心がけましょう。
- 主な装備品…携帯トイレ、ゴミ袋、ロールペーパー、水、非常食、救急用品、マップ、方位磁石、懐中電灯、雨具

登山計画はしっかりと

- 地図や山岳雑誌などで十分な情報を収集しましょう。
- 自分の体力・技術に見合った時間配分をしましょう。
- 登山口の投かん箱か、最寄りの警察へ登山計画書を必ず提出しましょう。
(家族や職場などへも渡しておきましょう)

車上荒らしに注意!!

- 登山口の駐車場にマイカーを駐車する場合貴重品は車内に残さぬようご注意ください。

いわての自然公園マナー

登山マナー

- ゴミは家まで持ち帰ろう。

Q なんで山中や山麓にはゴミ箱が置いてないの？

A 「来たときよりもきれいに」という言葉を知っているかな？
自然の中では、持ちこんだものは家まで持ち帰るのが常識なんだ。
“きれいな自然公園にはゴミは似合わない”。だから自然公園にはゴミ箱はないのさ。



- 靴底の泥は落としてから登ろう。

Q どうして自然公園にはセイヨウタンポポが咲いてるの？

A 帰化植物とされるセイヨウタンポポなどは、登山者などの靴底にくっついて運ばれたものなんだ。放っておけば、高山植物は帰化植物の力に負けてしまい、生命を維持することが難しくなってしまう。だから、登山口で、靴底の泥をよく落としてから登山するようにしようね。



- 高山植物を傷つけないで!!

Q どうして登山道にロープが張られているの？

A 登山道の両側に張っているロープは高山植物の踏みつけ防止の役割を果たしているんだ。だから、写真を撮ったり、休憩する場合でも、決してロープからはみ出してはいけないよ。
それから、ストック(杖)で、高山植物を傷つけないようご注意ください!



- 植物の採取はやめよう。

Q 高山植物を一本くらい取っても構わないと聞いたんだけど…

A 法令で採取は禁じられているんだ。自然公園にある植物は、長い時間の過程の中で生まれたとても貴重な植物なんだ。
やっぱり、自然の中で見るのが一番きれいなさ!



- ペットの持ち込みはやめよう。

Q ペットと一緒に山に登りたいんだけど、いいのかな？

A 他の登山者の迷惑になるし、野生生物への脅威となったり、ペットの糞などから病気が移ったりする可能性があるんだ。
一緒に登らなくても、ご主人様が楽しい登山をしてくれば、ペットも嬉しいと思うよ。



トイレマナー

- 登山は山麓のトイレで用を済ませてから。

Q 登山道にトイレはあるのかな？

A 登山道にはトイレがないんだよ。自然公園のすばらしい環境を守るため、麓のトイレで用を済ませて登りましょう。
それから、万々に備えて携帯トイレを持参しましょう。



- 便槽内へのゴミ投げ捨てはやめて!

Q トイレにゴミを捨てる人がいるって本当?!

A そうなんだ。山のトイレの便槽には、ゴミが捨てられていることがあって、タバコの吸殻や空き缶だけでなく、女性の生理用品もあるそうだよ。
ゴミによってし尿が増加して、トイレの機能が低下したり、維持管理が大変だそうだよ。同じ登山者としてマナーは守りたいよね。



- 携帯トイレを持参しよう。

Q 最近、携帯トイレを持参する人が、増えたような気がするけど。

A 山のトイレの、し尿処理が全国的な問題になっていることは知っているよね。
携帯トイレを使用して、自分のゴミを持ち帰ることが、自然環境に一番優しいことなんだ。使用したペーパーなども持ち帰りたいね。合言葉はテイクイン、テイクアウト(持ち込んだものは持ち帰る)!

携帯トイレの使い方

